

平成 23 年度第1回南丹市防災会議 議 事 録

期 日 平成 23 年 6 月 1 日
午前 10 時～午前 11 時 30 分

場 所 南丹市国際交流会館 第一会議室

平成23年度第1回南丹市防災会議

日 時 平成23年6月1日（水） 午前10時～午前11時30分

場 所 南丹市国際交流会館 第一会議室

出席委員 別紙のとおり

説明員 阪口 一雄 総務部総務課長
(兼事務局) 藤林 裕 総務部総務課消防防災係長
田村 貢 総務部総務課主査
石崎 浩樹 総務部総務課主事

- 次 第
1. 開会
 2. 会長あいさつ
 3. 委員紹介
 4. 議 題
 - (1) 南丹市地域防災計画の変更について
 - (2) 南丹市総合防災訓練の実施について
 5. 報告事項
 - (1) 原子力防災対策に係る南丹市の地域防災計画の概要
 - (2) 東日本大震災から学ぶ防災（支援）活動について
 - (3) 東日本大震災に係る京都府の支援活動について
 6. 閉会

(別紙)

平成23年度第1回南丹市防災会議 出席者

(敬称略)

委員区分	機関等の名称	役職名	委員名	出欠確認
会長	南丹市	市長	佐々木 稔 納	○
1号	指定地方行政機関の職員のうちから市長が任命する者			
1	農林水産省近畿農政局消費安全部	地域第三課長	黒 田 清 文	○
2号	京都府の知事部局の職員のうちから市長が任命する者			
2	京都府南丹広域振興局企画総務部	部長	上 條 正 和	○
3	京都府南丹広域振興局建設部(京都府南丹土木事務所)	部長(所長)	川 嶋 淳 一	代理
4	京都府南丹広域振興局健康福祉部(京都府南丹保健所)	部長(所長)	繁 田 正 子	代理
3号	京都府警察の警察官のうちから市長が任命する者			
5	京都府南丹警察署	署長	松 岡 英 人	代理
4号	市長がその部内の職員のうちから指名する者			
6	南丹市	副市長	松 田 清 孝	○
7	南丹市	総務部長	上 原 文 和	○
8	南丹市	企画政策部長	伊 藤 泰 行	欠
9	南丹市	市民福祉部長	山 内 晴 貴	代理
10	南丹市	農林商工部長	神 田 衛	○
11	南丹市	土木建築部長	井 上 修 男	○
12	南丹市	上下水道部長	永 塚 則 昭	○
13	南丹市	会計管理者	東 野 裕 和	○
14	南丹市	議会事務局長	勝 山 秀 良	○
15	南丹市	八木支所長	川 勝 芳 憲	○
16	南丹市	日吉支所長	榎 本 泰 文	○
17	南丹市	美山支所長	小 島 和 幸	○
5号	教育委員会のうちから市長が任命する者			
18	京都府南丹教育局	局長	田 中 鉄 郎	代理
19	南丹市教育委員会	教育長	森 榮 一	○
20	南丹市教育委員会	教育次長	大 野 光 博	○
6号	消防団関係者のうちから市長が任命する者			
21	南丹市消防団	団長	益 田 武 彦	○
22	南丹市消防団	副団長兼園部支団長	野々口 志 朗	○
23	南丹市消防団	副団長兼八木支団長	森 山 悟 志	○
24	南丹市消防団	副団長兼日吉支団長	小 林 敏 雄	○
25	南丹市消防団	副団長兼美山支団長	武 田 太	○
7号	指定公共機関又は指定地方公共機関の職員のうちから市長が任命する者 (任期2年)			
26	西日本電信電話株式会社京都支店	設備部長	井 上 和 男	代理
27	西日本旅客鉄道株式会社園部駅	駅長	岩 森 正 宏	○
28	関西電力株式会社亀岡技術サービスセンター	所長	松 田 宏 二	○
29	郵便局株式会社園部郵便局	局長	榮 元 次 郎	○
30	独立行政法人水資源機構日吉ダム管理所	所長	小笠原 幹 生	○
31	公立南丹病院	院長	梶 田 芳 弘	代理
32	京都農業協同組合園部支店	支店長	樋 口 透	○
8号	前各号に掲げるもののほか、市長が特に必要と認める者			
33	陸上自衛隊福知山駐屯地第7普通科連隊	第3中隊長	西 田 喜 一	欠
34	京都中部広域消防組合園部消防署	署長	西 田 均	○
35	社会福祉法人 南丹市社会福祉協議会	会長	田 中 博	欠
36	南丹市小学校校長会	代表	稲 元 幹 生	○
37	南丹市中学校校長会	代表	中 藤 昌 明	○

《 会 議 録 》

発言者	内 容
<p>事務局 (阪口課長)</p>	<p>委員の皆様には、大変ご多忙のところご出席を賜り、誠にありがとうございます。</p> <p>会議を開会させていただく前に、去る3月11日の東日本大震災において、尊い命を失われました被災者の方々に対しまして、哀悼の意を込め、皆様と共に黙祷をささげたいと存じます。</p> <p>申し訳ございませんが、皆様、ご起立ください。 ・・・「黙祷」・・・ (概ね一分間) お直りください。ありがとうございました。</p> <p>それでは、ただ今から、平成23年度「第1回南丹市防災会議」を開催させていただきます。</p> <p>私、本日司会進行を努めさせていただきます南丹市総務課長の阪口でございます。よろしくお願いいたします。</p> <p>本日の会議は、お手元に配布の次第により、進めさせていただきますのでよろしくお願いいたします。</p> <p>それでは、開会にあたりまして南丹市防災会議の会長であります、佐々木稔納市長からご挨拶を申し上げます。</p>
<p>佐々木市長 (会長)</p>	<p>それでは南丹市防災会議の開会にあたりまして、一言ご挨拶を申し上げます。</p> <p>今年は例年になく早い梅雨入りとなり、不安定な天候が続く季節となってまいりました。</p> <p>皆様方におかれましては、公私ご多忙の中、お繰り合わせご出席を賜りまして、本当にありがとうございます。心からお礼申し上げます。</p> <p>日ごろは、それぞれのお立場で南丹市の安心安全のまちづくりため、ご理解・ご協力、あわせてご尽力賜っておりますことに厚くお礼申し上げます。</p> <p>さて、3月11日に発生した東日本大震災は、戦後我が国が経験をしたことがない未曾有の大災害をもたらしました。地震、津波、そして原子力災害。加えて風評被害と東北、関東地方にのみならず、全国的にあらゆる影響をもたらし、甚大かつ深刻な被害をもたらしております。</p>

発言者	内 容
事務局	<p>特に今回は、地震、津波等で被災した福島第一原子力発電所で発生した原子力災害により、放射性物質が放出され、住民の被ばく、農作物や水の汚染など、周辺環境にも重大な被害を与えています。</p> <p>このような中、震災の復旧、復興については長期化が予想される事態であります。</p> <p>南丹市におきましても、義援金のお願いや支援物資の供給のため、市民の方々にご協力を求め、被災地へ送るとともに、3月下旬から岩手県へ給水作業に職員を派遣し、また福島県へは会津若松市の避難所へ住民の健康相談のため、保健師を派遣しております。あわせて災害により町の職員が不足するなどのことから、全国市長会を中心に、自治体職員の派遣依頼があり、一般事務職員を福島県浪江町の避難住民の対応のため、二週間交代で職員を派遣するなど、物的、人的両面からできる限りの支援をしております。</p> <p>今後は、京都府において見直しをされた地域防災計画の原子力防災対策の暫定計画につきまして、本市においても早急に計画を策定し、市民の皆様の不安等を払拭する必要があります。今後計画策定の際については、関係機関のご協力等をお願いしたいと存じます。</p> <p>市民の防災意識が高まっているこの時期、今一度市といたしましても、災害の警戒、また対策には、迅速に対応し、市民の生命を災害から守る観点から、お集まりいただいた各関係機関の委員の皆様と連携・協調し、防災対策を図っていきたく存じます。</p> <p>そのような意味で、本日議題としております本年10月に計画しております市の総合防災訓練が有意義な連携の場となりますようお願いしたいと存じます。</p> <p>結びにあたり、本市の「安心安全のまちづくり」のため、それぞれの立場から忌憚のないご意見をいただきますよう心からお願い申し上げまして、開会に当たりましての私の挨拶とさせていただきます。</p> <p>よろしくお願いいたします。</p> <p>ありがとうございました。</p> <p>それでは、議事に入ります前にご委嘱申し上げております各機</p>

発言者	内 容
	<p>関・団体の人事異動等に伴いまして、一部委員の交代がございましたので、交代されました委員のご紹介を申し上げます。</p> <p>南丹市防災会議条例第3条第5項第2号に基づき、参画をお願いしております</p> <p>京都府南丹広域振興局企画総務部長 上條正和 様。</p> <p>京都府南丹広域振興局建設部長兼京都府南丹土木事務所長 川嶋 淳一 様。本日は、都合により欠席されており、代理で 小出 美次 技術次長様が出席いただいております。</p> <p>京都府南丹広域振興局健康福祉部長兼京都府南丹保健所 繁田 正子 様。本日は、都合により欠席されており、代理で 白数 宗雄 参事様が出席いただいております。</p> <p>同じく同条第3号に基づき、参画をお願いしております京都府南丹警察署長 松岡 英人 様。本日は、都合により欠席されており、代理で 吉見 武志 警備係長様が出席いただいております。</p> <p>同じく同条第4号に基づき、</p> <p>南丹市企画政策部長 伊藤 泰行 様。本日は、欠席でございます。南丹市市民福祉部長 山内 晴貴 様。南丹市土木建築部長 井上 修男 様。南丹市上下水道部長 永塚 則昭 様。南丹市会計管理者 東野 裕和 様。</p> <p>同じく同条第5号に基づき、参画をお願いしております京都府南丹教育局長 田中 鉄郎 様。南丹市教育委員会教育次長 大野 光博 様。</p> <p>同じく同条第7号に基づき、参画をお願いしております郵便局株式会社園部郵便局局長 榮元 次郎 様。独立行政法人水資源機構日吉ダム管理所所長 小笠原 幹生 様。</p> <p>同じく同条第8号に基づき、参画をお願いしております南丹市小学校校長会 代表 稲元 幹生 様。</p> <p>以上でございます。よろしく願いいたします。</p> <p>次に本日、出席をさせていただいている当会議の事務局をお預かりする職員を紹介申し上げます。</p> <p>私、総務課長の阪口でございます。総務課消防防災係 藤林 係長でございます。次に同じく消防防災係 田村主査でございます。同じく石崎主事でございます。</p> <p>以上、よろしく願いいたします。</p> <p>次に議題に係ります配布資料の確認をさせていただきます。</p>

発言者	内 容
	<p>まず、本日の次第、そして資料1として、防災会議委員名簿及び南丹市防災会議条例、会議運営要綱を綴じたもの。次に本日の説明資料となっております資料2 「南丹市地域防災計画の変更」について。資料3 「南丹市総合防災訓練実施計画（素案）」。資料4 「原子力防災対策に係る南丹市の地域防災計画の概要」。資料5 「東日本大震災から学ぶ防災について」。資料6 東日本大震災に係る支援状況等について。資料7 平成23年度5月補正予算案の概要。以上でございます。</p> <p>なにぶん、資料が多くあります。ご容赦ください。</p> <p>本日の防災会議につきましては、委員38名中、過半数を超える35名の御出席をいただいております。南丹市防災会議運営要綱第4条第2項の規定に基づき、当会議が有効に成立しておりますことを御報告申し上げます。</p> <p>それでは、これより議事に入らせていただきます。</p> <p>議長につきましては、要綱第4条第1項の規定に基づき、会長が務めることとなっておりますので、佐々木市長に議長をお願いいたします。</p>
佐々木会長	<p>それでは、議事を進めて参ります。</p> <p>まず、「南丹市地域防災計画の変更について」ご協議いただきたいと存じます。</p> <p>事務局から内容の説明を願います。</p>
事務局	<p>議題 「南丹市地域防災計画の変更について」ご説明申し上げます。</p> <p>資料2をご覧ください。</p> <p>南丹市地域防災計画につきましては、昨年度、大きく見直しを行いましたので、この度の計画変更につきましては、本年4月1日に南丹市の組織の一部改編により、災害対策本部もそれに合わせて変更するものでございます。</p> <p>見開きA3版で、現行組織と従前組織をそれぞれ比較できるように掲載しております。</p> <p>内容につきましては、「総合政策室」と「企画管理部」が「企画政策部」に、また「市民部」と「福祉部」が「市民福祉部」として、それぞれ統合されたことを受けまして、地域防災計画一般計画編 第3章災害応急対策計画 第1節 災害対策本部等運用計</p>

発言者	内 容
佐々木会長	<p>画並びに第2節 動員計画、及び震災対策計画編 第3章災害応急対策計画 第1節 災害応急対策の活動計画、第2節 動員計画 に係ります災害警戒本部及び支部、災害対策本部及び支部の組織を変更し、合わせて各部各班の事務分掌及び動員計画を変更いたしました。</p> <p>それに伴い、防災計画中の表示、字句等整合を図るため、該当する頁は変更をしております。</p> <p>組織図を一枚めくっていただきますと、南丹市災害警戒本部の職員動員体制、及び災害対策本部の職員動員基準を、風水害、震災それぞれ対応する形でまとめております。</p> <p>南丹市消防団と市職員合せて、1号動員は127名、2号動員では140名、3号動員では全職員及び団員を動員し、災害に備えることとしております。</p> <p>資料後編では、防災計画の新旧対象表を添付しております。ご確認くださいませようよろしくお願いいたします。</p> <p>組織の一部改編による計画の変更につきましては、南丹市防災会議運営要綱（平成19年告示第26号）第5条第2項第3号の規定により、専決処分が認められておりますので、同条第3項の規定により、報告させていただきます。</p> <p>以上、「南丹市地域防災計画の変更について」の説明でございます。ご協議のほど、よろしくお願いいたします。</p> <p>ただいま、事務局から地域防災計画の変更について、説明がありました。</p> <p>本案につきまして、ご意見・ご質問がございましたらお願いします。</p> <p>特にございませんか。</p> <p>特になければ、地域防災計画の変更につきまして、承認いただくことにご異議ございませんか。</p> <p>==== 「異議なし。」 の声 ====</p> <p>ご異議がないということで、「南丹市地域防災計画の変更について」は、承認されました。</p> <p>今後は、本計画に基づき市の防災行政の運用を図っていくことといたします。</p> <p>各機関、委員のみなさま、よろしくお願いいたします。</p> <p>続きまして、「平成23年度南丹市総合防災訓練の実施について</p>

発言者	内 容
事務局	<p>て」を議題といたします。</p> <p>事務局から説明を求めます。</p> <p>ありがとうございました。</p> <p>なお、今回、変更となった計画の箇所については、頁ごとに各委員のお手元に茶封筒に入れて配布をさせていただきます。</p> <p>お手数をとり大変申し訳ありませんが、昨年配布させていただきましたこの防災計画に、該当する頁を、それぞれ差し替えていただきますようよろしくお願いいたします。</p> <p>それでは続きまして、資料3をご覧ください。</p> <p>昨年度の防災会議におきまして、確認いただきました「南丹市総合防災訓練の実施について」でございます。</p> <p>見開き1頁をご覧ください。</p> <p>本訓練は、市民の防災意識の高揚と防災関係機関が実務的な連携を図り、地域の防災力を高めることを目的として実施いたします。</p> <p>主催は、本防災会議、日時につきましては、10月2日、日曜日、午前6時50分の地震発生を想定し、全市域での地域情報伝達及び避難訓練から開始します。これが第1部でございます。</p> <p>今回の訓練においては、第2部として「地域防災対策向上訓練」として、主会場となる八木町以外の園部町、日吉町、美山町においても、地域の避難訓練と連動し、収容避難所の開設や物資搬送訓練、また初期消火訓練等、地域住民の方々と南丹市、南丹市消防団、消防署等が連携し、地域の防災向上のため、また有事の際にそれぞれ運用ができるよう訓練計画を予定しております。</p> <p>現段階では調整段階ではありますが、園部町では、川辺地域、日吉町では、世木地域、美山町では平屋地域とそれぞれ各地域の役員さんと訓練実施に向け、調整させていただいております。</p> <p>一方、第3部として、主会場となります八木町運動公園においては、午前9時30分から現地対策本部を設置し、訓練開始を予定しております。</p> <p>訓練の想定でございますが、午前6時50分頃、西山断層系を震源とする地震が発生し、市内の広範囲にわたって家屋の倒壊や土砂崩落が発生し、多くの負傷者が出ており、火災も複数個所で発生している。とし、訓練を進めていく予定でございます。</p> <p>訓練参加機関につきましては、本防災会議にご参画をいただい</p>

発言者	内 容
	<p>ている機関の皆様、また前回、平成20年度の総合防災訓練に参加いただき、引き続きご協力の申し出をいただいている団体の皆様などを計画書に載せさせていただいており、今後、調整次第で参加団体も増加することもございます。</p> <p>2頁には、想定する内容を記述してございます。</p> <p>続いて、3頁の訓練内容をご覧ください。</p> <p>市内全域の共通事項、地域防災対策向上訓練を実施される対象地域、そして主会場の3部構成で書かせていただいております。</p> <p>また訓練参加機関につきましては、現在のところ、前回の訓練を参考にした、あくまで当事務局のたたき台でありまして、それぞれの機関と調整をして作成したものではありません。</p> <p>そこで、今回改めて本計画の訓練内容をご確認いただき、5頁、6頁の「訓練参加報告書」の報告についてお願いするものでございます。</p> <p>今回、メイン会場での訓練参加の有無、またそれぞれの機関の特性を発揮いただくため、たたき台として提示させていただいている訓練やその他に実施可能な訓練種目などを各機関ごとにご検討いただき、6月21日までに、当事務局まで報告いただきたくお願いするものであります。</p> <p>5頁では、実践の訓練種目について、6頁では防災啓発に係る展示・体験コーナーについて、それぞれの各機関がご参画いただける内容を記載いただき、報告をお願いいたします。</p> <p>当方が記載しております訓練内容と同様でも結構でございます。</p> <p>各機関の積極的なご参加をお願いしたいと存じます。</p> <p>なお、本報告書につきましては、1訓練一枚とし、複数にわたる訓練の場合は、その訓練数の報告をお願いします。</p> <p>報告書は、配布しております封筒に同封しておりますので、確認をお願いします。</p> <p>今後、この報告書を受けまして、それぞれの訓練に応じて個別具体的に、機関ごとに調整をさせていただくこととなりますので、よろしくお願い申し上げます。</p> <p>また、この度の総合防災訓練につきましては、市民の方々の参加もお願いしており、八木町の南地区自治会、西田区自治会、井ノ尻区にそれぞれご依頼申し上げており、避難訓練や初期消火訓</p>

発言者	内 容
佐々木会長	<p>練、水防訓練など実施していただく予定としております。</p> <p>また、本会議にご参画いただいております南丹市小学校長会並びに中学校長会につきましては、八木町のメイン会場の参加のご依頼は申し上げますが、先に申し上げた地域防災向上訓練を実施する園部町の川辺小学校、日吉町の殿田中学校、美山町の平屋小学校が地域の収容避難所となっておりますので、各学校の校長先生にお伝えいただき、当該地域の避難所となる学校の開設や市との伝達訓練にもご参画いただければ、と思っています。</p> <p>詳細な訓練内容については、今後学校ごとに調整をさせていただきます。よろしくお願いいたします。</p> <p>以上でございます。</p> <p>ただいま、事務局から本年10月実施の南丹市総合防災訓練について、説明がありました。</p> <p>本案につきまして、ご意見・ご質問がございましたらお願いします。</p> <p>特に、内容的には今後それぞれの各機関と調整をさせていただくこととなります。</p> <p>実りある訓練になりますようこの機会にお願い申し上げたいと存じます。よろしくお願いいたします。</p> <p>特にございませんか。</p> <p>以上、特になければ、「平成23年度南丹市総合防災訓練の実施」につきましては、確認いただきました内容を踏まえ、今後詳細を詰めていくということでよろしいでしょうか。</p> <p>====「異議なし。」の声====</p> <p>ご異議がないということで、詳細につきまして各機関のみなさんとそれぞれ調整をさせていただくことにさせていただきます。</p> <p>訓練参加の報告につきましてもよろしくお願いいたします。</p> <p>そのほかに特になければ、以上を持ちまして、本日の議事を終了いたしたいと存じます。</p> <p>それでは、事務局に進行を移します。</p>
事務局	<p>ありがとうございました。</p> <p>それでは、引き続きまして、5. 報告事項に入らせていただ</p>

発言者	内 容
事務局	<p>きます。</p> <p>(1)「原子力防災対策に係る南丹市の地域防災計画の概要」につきまして、事務局より報告します。</p> <p>それでは、報告事項の「原子力防災対策に係る南丹市の地域防災計画の概要」について、ご説明申し上げます。</p> <p>資料4をご覧ください。</p> <p>既にテレビ、新聞等で報道されていますように福島第一原子力発電所が地震、津波により被災し、当該施設の壊滅的な状況により放射能放出から、周辺住民が大規模に避難しなければならない事態を受け、既存の防災計画で示されている「防災対策を重点的に充実し、避難をいち早くすべき範囲」いわゆるE P Zの区域10kmから大きく拡大していることを受け、京都府に影響が想定される福井県若狭にある高浜、大飯の原子力発電所に置き換え、福島県と同様の事故を想定した場合を京都府が検討され、E P Zの区域を半径20kmと決定されました。</p> <p>この件については、5月20日に開催された京都府防災会議で決定されたところであります。</p> <p>南丹市においては、高浜原子力発電所から半径20kmの範囲においては、美山町の一部が対象区域となり、福居、豊郷両地域66世帯、140人余りの方々が当該区域に居住されているところです。</p> <p>また、大飯原子力発電所からの半径20kmの範囲においては、福井県と京都府の府県境である美山町の知見地域の山間部が範囲の対象となりますが、居住者はおいでになりません。</p> <p>参考にカラー刷りの航空写真 資料1を添付しておりますので、ご確認ください。</p> <p>今後は、京都府の地域防災計画原子力防災暫定計画が策定されましたので、本市としても原子力防災対策の計画策定の必要がございます。</p> <p>2頁をご覧ください。</p> <p>計画策定に向けた課題ということで、大きく7項目ございます。</p> <p>いずれも重要な項目であります。特に2項目目でございます。情報の連絡体制につきましては、各関係機関との情報交換や相互連絡はもちろん、市民や観光客等一時滞在者への的確な情報伝達が必要であろうと考えます。</p>

発言者	内 容
事務局	<p>また、被害の大きさにより避難を余儀なくされた場合、避難の手段や避難先の確保など、詳細に決めておく必要があります。</p> <p>原子力防災対策に係る計画につきましては、できるだけ早期に策定したいと考えておりますが、何分ゼロからの策定となりますので、都度、関係機関の方々にはご協力をお願いし、本年度内を目途に計画策定を進めていきたいと考えております。</p> <p>その際には、どうぞよろしくお願い申し上げます。</p> <p>計画案ができた段階で、本会議でご説明申し上げ、お諮りしたいと思っておりますので、併せてよろしくお願い申し上げます。</p> <p>只今の「原子力防災対策に係る南丹市の地域防災計画の概要について」について、ご意見ご質問等はございませんか。</p> <p>その他特になければ、続いて報告事項（２）「東日本大震災から学ぶ防災（支援）活動について」でございます。</p> <p>東日本大震災発生から３ヶ月近く経過しようとしていますが、それぞれ機関・団体の支援から市民レベルのボランティアまで、救援、支援活動が被災現地で活動をされているところでございます。</p> <p>本会議でご参画いただいている各機関についても、いち早く現地へ支援活動に行かれたと聞いております。</p> <p>今回の震災を契機に、今後の防災対策の教訓とすべき点や相互に共有、確認すべき事項があればと、各機関に支援活動等を通じて投稿をお願いしたところでございます。</p> <p>投稿いただきました各機関から順次ご報告をいただきたいと存じます。</p>
各機関から説明	<ol style="list-style-type: none"> ① 南丹病院 ② 京都農業協同組合園部支店 ③ 京都中部広域消防組合園部消防署 ④ 関西電力株式会社 ⑤ 西日本電信電話株式会社京都支店 ⑥ 南丹市 <p>以上でございます。</p> <p>それではただいま、それぞれの機関のみなさまから報告があった件で、何かご質問等はございませんか。</p>

発言者	内 容
<p>京都府南丹広域振興局企画総務部長</p> <p>事務局</p>	<p>その他、質問等は、ございませんか。</p> <p>なければ引き続き、京都府南丹広域振興局企画総務部 上條部長様から、京都府が実施されておりますこの度の東日本大震災に係る支援活動等について、ご報告いただきます。</p> <p>京都府の支援状況及び5月補正の概要説明</p> <p>ありがとうございました。</p> <p>以上を持ちまして本日の日程全て終了いたしました。</p> <p>つい先日も台風2号が接近し、注意を払っていたところです。また今後は、梅雨に伴う大雨や、夏から秋にかけての台風シーズンの到来に伴い、特に災害が発生しやすい時期となります。</p> <p>委員のみなさまにおかれましては、南丹市の防災行政推進に、より一層のご支援、ご協力をいただきますようよろしくお願い申し上げます、本日の南丹市防災会議を閉会させていただきます。</p> <p>本日は、ありがとうございました。</p> <p>ありがとうございました。</p>